

# 平塚市 子どもの居場所づくりのための取組の紹介

資料 1

平塚市では、放課後や週末等の子どもたちの適切な遊びや様々なかたちで学びの場を提供しています。地域の方々の主体的な参画を得ながら、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などの取組を推進しています。

## 寺子屋ピノキオ（岡崎地区福祉村）

毎週土曜日（第5週除く）9時から12時まで、岡崎小学校の児童（登録制）が活動しています。算数と国語の復習を行うほか、理科実験教室なども行います。様々な経験を持つ地域の方がボランティアで子どもたちに指導を行っています。

## 金目地区の取組

金目地区の児童・生徒を対象に各種団体の諸活動が活発に展開しています。平塚市内で唯一のエコミュージアム活動も行い、「ホタルの鑑賞」、「自然観察」や「自然体験」や「灯ろう流し」等子どもたちに様々な事業を提供しています。また市内で唯一「通学合宿」を実施し、金目小学校、みずほ小学校の4年生から6年生を対象に募集をし、金目公民館に宿泊して翌朝、各小学校に登校。放課後は公民館に帰ってきて、みんなで遊んだり宿題したり夜ごはんの準備をしたりしています。

## びわっ子クラブ（びわ青少年の家）

毎月1回土曜日10時から14時まで、小学4年生から中学3年生（登録制）が活動しています。びわの豊かな自然の中で農作業や収穫物の加工など自然体験、創作活動を通じて、育てる喜び、作る喜びを分かち合います。神奈川大学の大学生のサポートも受けながら運営しています。

## 吉沢寺子屋

第2月曜日と第4土曜日に、吉沢小学校の児童（登録制）が吉沢公民館で活動しています。神奈川大学の学生が先生となり、授業の復習や独自の問題集を利用した学習とスポーツ等の外遊びを行っています。地域の方々と公民館、神奈川大学の学生と湘南NPOサポートセンターが協働で運営し、子どもたちを見守り居場所を提供しています。

## 山城子どもの家

ログハウス作りの屋内には、アスレチック施設があり、雨の日も楽しく遊べます。市内に居住する小・中学生を中心に利用でき、大人の見守りの中、異年齢同士の子もたちが安心して遊べます。「化学マジックショー」や「ふうせんで遊ぼう」などの自主事業を実施しています。豊かな体験と連帯感を身につけ、自主性と創造性をはぐくむ場となっています。

## 大野子どもの家

ログハウス作りの屋内には、アスレチック施設があり、雨の日も楽しく遊べます。市内に居住する小・中学生を中心に利用でき、大人の見守りの中、異年齢同士の子もたちが安心して遊べます。「化学マジックショー」や「あそびで広げようみんなの輪」などの自主事業を実施しています。豊かな体験と連帯感を身につけ、自主性と創造性をはぐくむ場となっています。

## 横内マイタウンスクール

毎週末、横内小・中学校の児童・生徒（登録制）が活動しています。様々な体験学習を通じ、自分の可能性、集中できることを子ども達自身が探し、生きる力を身につけるための“学びの場”となっています。様々な資格、経験をお持ちの地域の方々が「サポーター」になって、協力しあいながら自主的に運営し、週末の子どもたちの居場所を提供しています。

## 横内子どもの家

ログハウス作りの屋内には、アスレチック施設があり、雨の日も楽しく遊べます。市内に居住する小・中学生を中心に利用でき、大人の見守りの中、異年齢同士の子もたちが安心して遊べます。「折り紙教室」、「おはなしやとマジック教室」や「クリスマスコンサート」などの自主事業を実施しています。豊かな体験と連帯感を身につけ、自主性と創造性をはぐくむ場となっています。

## 放課後子ども教室「やわた子ども村」

平日の放課後、八幡小学校の児童（登録制）が八幡小学校内の余裕教室等を利用し、お花で遊ぼう、絵手紙、バスケットボール、囲碁・将棋等の放課後プログラムを日替わりで実施しています。長期休みは、親子で参加をキーワードに夕暮れコンサート、ペットボトルロケットづくりなどの休日プログラムを実施しています。地域の方々が講師となり、学童や福祉村とも連携し、地域全体で子どもたちの居場所を提供しています。

## 馬入水辺の楽校

水辺の楽校に集う市民や子どもたちの遊び場、自然体験の場、環境学習の場として活用できるよう「馬入水辺の楽校の会」が運営しており、月1回程度様々な行事を実施しています。

## 青少年会館事業

週末を利用し、市内の小中学生対象で子どもたちの仲間作りと情操教育に役立てるため、スポーツ、芸術、ボランティア養成講習などのクラスを青少年会館にて実施しています。

## みなと子どもの家

ログハウス作りの屋内には、アスレチック施設があり、雨の日も楽しく遊べます。市内に居住する小・中学生を中心に利用でき、大人の見守りの中、異年齢同士の子もたちが安心して遊べます。「化学マジックショー」、「あそびの広場」や「クリスマス会」などの自主事業を実施しています。豊かな体験と連帯感を身につけ、自主性と創造性をはぐくむ場となっています。

## 港放課後子ども教室

平日の放課後、港小学校の児童（登録制）が港小学校の体育館を利用し、「卓球」「体育遊び」「自主学習」「剣道」「ニュースポーツ」などのプログラムを週替わりで実施（月6回程度）しています。

※平成 28 年度開始事業

## 各地区公民館（市内25館）

### 児童・生徒地域参加事業

異なる学年の児童・生徒が集まり、様々な創作活動や体験学習などを通して、集団生活や規律について学ぶとともに、地域の人々との交流を深めています。（市内約70事業実施）

### 自主事業

各地区様々な取組をし、学習、スポーツ、料理、実験、自然体験等を提供しています。（市内約70実施）例えばなでしこ地区では、様々な職業体験を通して、将来のキャリア形成や経済の仕組みについて学ぶ「ぶちなでしこ」を実施しました。他の多くの地区でも、夏休みを利用したチャレンジ教室をシリーズで提供したり、工夫をして子どもたちに様々な体験を提供します。

## 地域教育ネットワーク推進協議会

各中学校区に設置している計15地域教育ネットワーク協議会では、子どもたちの主体的参加により、世代間の交流、生活体験、自然体験を通して、「生きる力」を育むために、通学合宿、防災キャンプ、カルタ大会など、各地区で独自の事業を実施し、子どもたちの居場所を積極的に提供しています。

※平成 29 年度で 20 周年

